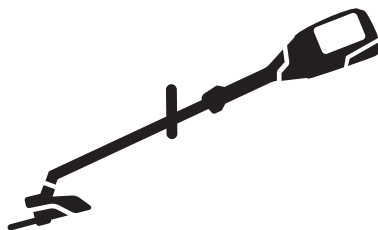




Husqvarna[®]



520iRX

目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	29
安全性.....	4	搬送、保管、廃棄.....	30
組立.....	20	主要諸元.....	31
Operation（動作）.....	22	アクセサリ.....	32
メンテナンス.....	27	EC 適合宣言.....	33

はじめに

製品の説明

Husqvarna 520iRX は、電気モーターで作動するバッテリー式刈払機です。

弊社では、皆様の安全と作業の効率性を向上させるため、常に製品の改善に力を入れています。詳しくは、サービス代理店までお問い合わせください。

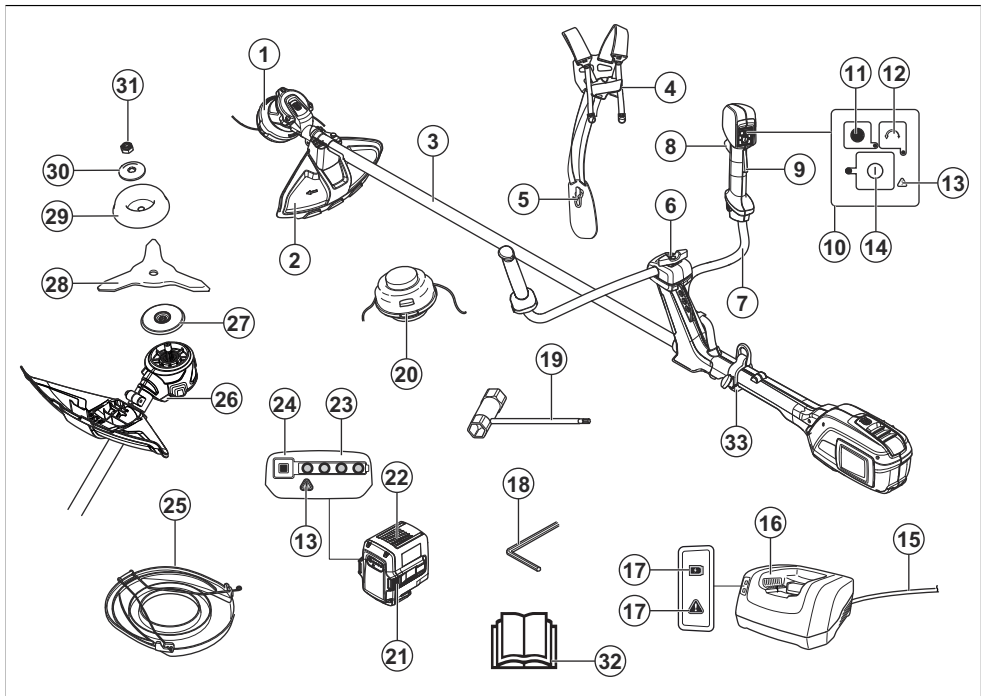
用途

本製品は、グラスブレードまたはトリマーヘッドと組み合わせることにより、さまざまな種類の草刈りに対応し

ます。本製品は、草刈りと草の吹き飛ばし以外の作業には使用しないでください。使用時はグラスブレードかトリマーヘッドを取り付けてください。

注記： 使用には、国や地方により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。

製品の概要



1. トリマーヘッド

2. カuttingアタッチメントガード

3. シャフト
4. ハーネスのクイックリリース
5. ハーネス、ヒップパッド
6. ハンドル調整
7. ハンドルバー
8. パワートリガー
9. パワートリガーロック
10. キーパッド
11. SavE ボタン
12. 回転方向ボタン
13. 警告インジケータ (エラー LED)
14. スタート/ストップボタン
15. コード
16. バッテリー充電器
17. 電源オン/警告インジケータ (エラー LED)
18. 4 mm 六角レンチ
19. ソケットレンチ
20. トリマーヘッド
21. バッテリー解放ボタン
22. バッテリー
23. バッテリーの状態
24. バッテリーインジケータボタン
25. 搬送用カバー
26. ロックピンの 4 mm 六角キー用の穴
27. ドライブディスク
28. ブレード
29. サポートカップ
30. サポートフランジ
31. ロックナット
32. 取扱説明書
33. ループハンガー

製品に表記されるシンボルマーク



警告！本製品の使用には危険が伴います。不注意な取り扱いや誤った取り扱いは、作業者や付近にいる人の重傷事故の原因となるおそれがあります。本取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。本製品をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容をしっかりと把握してください。



認可された防護メガネを使用してください。



出力シャフトの最高スピードです。



本製品は EC 指令適合製品です。



本製品の使用中は、15 メートル以内に人や動物が近づかないようにしてください。



認可された保護手袋を着用してください。



丈夫で滑りくいブーツを着用してください。



速やかに切断できない物体にカッティング装置が触れると、キックバックの危険があります。本製品は身体の切断が可能です。本製品の使用中は、15 メートル以内に人や動物が近づかないようにしてください。



製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示します。本製品は適切なリサイクル施設に廃棄しなければなりません。



本製品から物体がはじかれて、目を負傷する可能性があります。



柔軟な切断用のワイヤをナイロンコードとして使用します。金属の切断部品は使用しないでください。



矢印は、ハンドルの位置の制限を示しています。



水の飛沫から保護します。



直流。

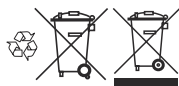


環境に対する騒音レベルは EC 指令 2000/14/EC およびニューサウスウェールズの法規「Protection of the Environment Operations (Noise Control) Regulation 2017」に準拠しています。騒音排出データは、本機のステッカーと主要諸元の章に記載されています。



二重絶縁。

バッテリーやバッテリー充電器のシンボルマーク



電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。(ヨーロッパにのみ適用)



安全装置付き変圧器。



バッテリー充電器は屋内でのみ使用、保管してください。

製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える

危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： 警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

注記：すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で作動する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

始動前の点検

- 本製品が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。本製品のメンテナンスを行う前に、必ずバッテリーを外してください。
- 本製品の使用前と、何らかの衝撃を受けた後は、磨耗や破損の兆候がないか確認の上、必要があれば修理してください。
- 作業エリアを点検します。石や割れたガラス、くぎ、鋼線、ひもなど、固定されておらず飛ばされたりカッターやカッターガードに絡まったりしそうなものをすべて取り除きます。
- 汚れやヒビがないかモーターを点検します。ブラシを使用してエンジンから草や葉を落とします。必要に応じて、手袋を着用してください。
- トリマーヘッドが完全にトリマーに装着されているか確認します。

- 本製品が正常に動作することを確認してください。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを確認します。
- トリマーヘッドとトリマーガードに損傷やひびのないことを確認します。トリマーヘッドやトリマーガードが衝撃を受けたり、ひびが入っていたりする場合は交換します。使用するカッティングアタッチメントに推奨のガードを必ず使用してください。「主要諸元」の章を参照してください。
- 本製品の使用者は、作業中に人や動物が **15 メートル以内** に近づかないように注意する必要があります。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を **15 メートル以上** とする必要があります。
- 使用前に本製品全体の点検を実施してください。メンテナンスのスケジュールに目を通してください。
- 使用には、国や地方により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。

個人の安全

- 切断ツールは、本製品の電源をオフにした後もすぐには停止しません。
- 本製品はトリミング専用です。

- そばに人がいないようにしてください。
- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる場合があります。
- 本機は、正常な体力や感覚、精神力がない人や、経験や知識のない人（子供を含む）の使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を持つ人物が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。子供が本機で遊ばないように、監視する必要があります。
- 子供、または本製品やバッテリーの扱いに不慣れな人が本製品を使用しないようにしてください。居住地の法律によっては、使用者の年齢制限がある場合があります。
- 装置を鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにしてください。
- 常に切断エリアから手足を離し、特にモーターのスイッチをオンにするときは注意してください。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身

具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まる恐れがあります。

- 身体保護具を着用してください。「使用者のプロテクティブ装具」の項を参照してください。
- 作業場所に埃が多い場合は、必ずフェースマスクや防塵マスクをしてください。
- 本製品を移動するときは、電源をオフにしてください。本機を別の人に渡すときは、必ずバッテリーを外してください。
- 周囲の人やその所有物をさまざまな事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者自身にあることを忘れないでください。
- 保管や搬送の際は、必ずカバーをかけてください。

パワーツールの使用と手入れ

- 本製品に使用可能な付属品は、「主要諸元」の章で推奨しているカッティングアタッチメントのみです。
- 何らかの改造を受け、出荷時の仕様と異なっている製品は、絶対に使用しないでください。爆発物や可燃性物質のそばで本製品を使用しないでください。

- 本製品に欠陥がある場合は絶対に使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。
- 冷却用空気取り入れ口に物が入らないよう常に注意してください。
- ハンドル部は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。
- 始動する前に、すべてのカバーやガード、ハンドルを取り付ける必要があります。
- 本機は日光や照明が十分な状態でのみ使用してください。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。
- 無理な使用は避けてください。意図されたペースで使用することで、作業効率が上がり、負傷の可能性も低下します。
- 悪天候下での作業は疲れやすく、危険性も高まります。濃霧、豪雨、強風、厳寒、落雷のおそれがあるなど、天候が

非常に悪い場合は、本製品を使用しないようお勧めします。

- 異常な振動を شدした場合は、本製品を停止してバッテリーを取り外してください。
- 意図しないときに始動することがないように、スイッチには指をかけないで搬送してください。
- 製品を使用しないときは、屋内に保管してください。
- 歩きながら操作し、決して走らないでください。

いつも常識のある取り扱いを

起こり得る状況をすべて予測し、対応することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。



警告： 本機を子供に使用させたり、本機の付近に子供を近づけたりしないでください。本機は簡単に始動できるため、十分に監視していなければ子供が始動することも可能です。重大な身体的傷害を引き起こす危険があり

ます。そのため、本機が十分な監視下でない場合はバッテリーを外してください。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを取り外してください。
- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。
- 本製品が初期仕様から変更された場合は、本製品を使用しないでください。メーカーからの承認を受けずに本製品の部品を交換しないでください。メーカーが認可した部品のみを使用してください。誤ってメンテナンスすると、負傷または死亡に至る可能性があります。
- 使用前に本製品を点検してください。本製品の安全装置 15 ページおよびメンテナンス 27 ページを参照してください。故障している製品は使用しないでください。この

取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。

- 子供が本製品で遊ばないように、監視する必要があります。子供、または本製品やバッテリーの扱いに不慣れな人が本製品を使用しないようにしてください。居住地の法律によっては、使用者の年令制限がある場合があります。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。
- 本機は子供の手の届かない場所に保管してください。
- いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく本製品の設計に変更を加えないでください。常に純正の部品をお使いください。不認可の設計変更や付属品は、使用者や付近にいる人の重傷や致命傷の原因となることがあります。

注記： 使用には、国や地方の法令により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。

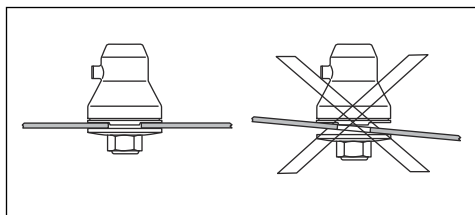
組み立ての安全注意事項

ブレードとトリマーヘッドの組み立て



警告： カuttingアタッチメントの取り付け時

は、ドライブディスクとサポートフランジの隆起部をカッティングアタッチメントのセンター穴に正しくはめることが極めて重要です。カッティングアタッチメントが正しく取り付けられていない場合、重傷や致命傷につながる可能性があります。



警告： 認可されたガードを取り付けていないカッティングアタッチメントは絶対に使用しないでください。「主要諸元」の章を参照してください。間違ったガードや故障したガードを取り付けると、重傷事故の原因となる恐れがあります。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- どうしていいかわからない状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービスワークショップに連絡してください。技能的に難しいと思える操作は行わないでください。
- 疲労時や飲酒后、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用したときは、絶対に本製品を使用しないでください。
- 故障したカッティングアタッチメントを使用すると、事故の危険性が高まる恐れがあります。
- 本製品を子供に使用させたり、本製品の付近に子供を近づけたりしないでください。本製品は簡単に始動でき、十分に監視していないと、子供が動かしてしまう可能性があります。重大な身体的傷害を引き起こす危険があります。本製品が十分な監視下にはない場合は、バッテリーを外してください。
- 作業中は **15 メートル** 以内に人や動物が近づかないようにしてください。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を **15 メートル** 以上とる必要があります。重傷事故のおそれがあります。誰かが近づいたら、すぐに本製品を停止してください。本製品を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、安全距

離内に誰もいないように徹底してください。

- 人、動物、その他の物体が本製品の操作を妨げたり、カッティングアタッチメントに触れたり、カッティングアタッチメントによりはじかれた物体に接触したりしないようにしてください。事故のときに助けを求めることができない状況では、本製品を使用しないでください。
- 作業エリアは必ず点検してください。石や割れたガラス、くぎ、鋼線、ひもなど固定されていない物をすべて取り除いてください。飛んだりチェンに絡まったりするおそれがあります。
- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認してください。とっさに身をおかわさなければならぬ場合に邪魔になる物（木の根、岩、枝、溝など）が周囲にないか確認してください。斜面で作業する場合は、特に注意してください。
- 常にバランスを保ち、しっかりした足場を確保してください。無理な体勢で作業しないでください。
- 本製品の電源をオフにしてから別のエリアに移動してください。
- 本製品を置くときは、必ず先に電源をオフにして、バッテリーを取り外してください。

電源を入れた状態で本製品を放置しないでください。

- 本製品を別の人に渡すときは、必ずバッテリーを取り外してください。
- 衣服や体の部分が、作動している状態のカッティングアタッチメントに接触しないようにしてください。本製品は腰から下の位置に保持してください。
- 本製品の操作中に何かがかッティングアタッチメントに挟まった場合は、本製品を停止して、電源をオフにしてください。カッティングアタッチメントが完全に停止していることを確認してください。本製品またはカッティングアタッチメントを清掃、点検、または修理する前に、バッテリーを外してください。ギアハウジングは高温になることがあるため、やけどする危険性があります。カッティングアタッチメントを取り扱う場合は、手袋を使用してください。
- 本製品の電源をオフにしてカッティングアタッチメントが完全に停止するまで、カッティングアタッチメントに手や脚を近づけないようにしてください。
- 鋸断中に飛んでくる可能性のある枝の切株に注意してください。石やその他の物が飛ばされる恐れがあるため、地面

- 付近で鋸断作業をしないでください。
- 飛んでくる物に気をつけてください。常に認可された防護メガネを着用してください。カッティングアタッチメントガードの上に身を乗り出さないでください。石やごみなどが目に入って、失明したり重傷を負ったりする可能性があります。
 - イヤマフを着用している間は、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。
 - ハシゴ、スツール、その他の不安定な台に乗って作業しないでください。
 - 異常な振動が発生した場合は、適切な長さまで新たにコードを引き出し、振動を止めてください。
 - 循環器系の弱い人が振動を長期間受け続けると、循環器障害や神経障害を起こすことがあります。過度の振動を受け続けたために症状が現れた場合は、医師の診断を受けてください。症状にはしびれ、感覚麻痺、ピリピリ感、刺痛、痛み、脱力感、皮膚の色や状態の変化などがあります。これらの症状は通常、指や手の甲、手首に現れます。
 - 本製品は常に両手で持ってください。本製品は身体の右側に保持してください。
 - 本製品をオンにしているときやカッティング装置が回転している最中に、切断対象を外したり、他の人が切断対象を外したりすることがないようにしてください。重症事故の原因になる可能性があります。
 - ブレードシャフトに巻きついた物体やガードとカッティングアタッチメントの間に挟まった物体を取り除く際は、必ず本製品を停止してバッテリーを取り外し、カッティング装置の回転が停止したことを確認してください。
 - 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻なまたは致命傷の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している人が本機を操作する前に、主治医およびペースメーカーの製造元に相談することをお勧めします。
 - 操作が終了するごとにパワートリガーを解放して、バッテリーを長持ちさせます。
 - 無理な使用は避けてください。意図された速度で使った方が、仕事もやりやすくなり、負傷する可能性が低下します。
 - 異物が当たったり振動が発生した場合は、すぐに本製品を

停止してください。本製品からバッテリーを外し、本製品が破損していないか確認します。

- 本製品にグラスブレードを取り付けた場合は、固定された物体にブレードがぶつかったときに、激しく横に振られることがあります。これをブレードスラストと呼びます。ブレードスラストが起きると、本製品や作業者がどの方向に行くか分からないほど激しく振られ、本機のコントロールを失う可能性があります。本製品が草に絡まる、失速する、挟まるなどした場合に、ブレードスラストが突然起きる可能性があります。刈り取るものが見えにくいところで、ブレードスラストは起きやすくなります。ブレードの 12 時から 3 時の位置で刈払を行わないでください。ブレードのこの範囲で太い茎を切ろうとすると、ブレードの回転スピードが理由でブレードスラストが起きる可能性があります。
- 木の幹にグラスブレードや草刈りナイフを使用しないでください。
- 刈払機で作業するときは、必ずハーネスを着用してください。ハーネスを着用していないと、刈払機を安全に操作できず、使用者や付近にいる人が負傷するおそれがあります。

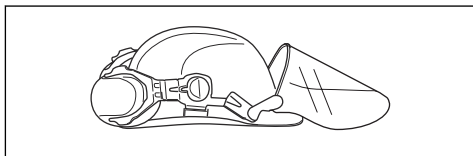
す。クイックリリースに欠陥のあるハーネスは絶対に使用しないでください。

使用者の身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 落下物の危険性がある場合には保護ヘルメットを使用してください。



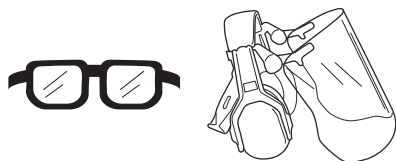
- 長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。一般的に、バッテリー駆動の製品は比較的静かですが、騒音レベルと長時間の使用が重なった場合は損傷が生じることがあります。では、1 日に連続した長時間本機を使用する場合は、作業者にイヤマフの装

着を推奨しています。定期的
に継続的に使用する場合は、
定期的に聴覚の検査を受ける
必要があります。



警告：イヤマフは、音
と警告音の聞き取りを
制限します。

- 認可された防護メガネを使用してください。バイザーを使用する場合は、認可された防護ゴーグルも使用する必要があります。認可された防護ゴーグルは、米国の **ANSI Z87.1** 規格または EU 諸国の **EN 166** に適合したものでなければなりません。



- カutting装置の取り付け、点検、清掃を行う場合は、

必要に応じて保護グローブを
着用してください。



- 丈夫で滑りにくいブーツを着用してください。



- 丈夫な素材でできた服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っかかるようなゆったりした衣服は身につけないでください。宝飾品、半ズボン、サンダルを着用したり、はだしで作業したりしないでください。安全のため、髪の毛は肩よりも上にまとめてください。
- 救急器具を近くに準備するようにしてください。



カッティングアタッチメント



警告： カッティングアタッチメントに対して何らかの作業を行う際は、バッテリーを取り外し、カッティングアタッチメントの回転が完全に停止したことを確認してください。



警告： 適切なカッティングアタッチメントを使用してください。当社推奨のガードが付いたカッティングアタッチメントのみを使用してください。アクセサリ **32** ページを参照してください。カッティングアタッチメントが適切に目立てされているかを確認します。カッティングアタッチメントが適切に目立てされていないと、キックバックの危険性が高くなります。



警告： 不適切な目立てや損傷したブレードは、事故の危険性を高めます。ブレードの歯の目立てを適切に保ってください。指示に従って、推奨され

た目立てゲージをご使用ください。



注意： ブレードが適切に取り付けられていないと、詰まりやブレードスラストの危険性が高くなります。ソーブレード（鋸歯）が損傷するおそれがあります。ソーブレード（鋸歯）を正しく設定してください。指示に従って、推奨された工具をご使用ください。

カッティングアタッチメントを扱う際は、保護グローブを着用してください。

- 繊維密度の高い木材を切断する場合は、ソーブレード（鋸歯）を使用します。
- 硬い草を切断する場合は、ブレードと草刈りナイフを使用します。
- 草を刈る場合は、トリマーヘッドを使用します。
- カッティングアタッチメントに損傷やひび割れがないかどうかを確認してください。破損しているカッティングアタッチメントは、交換してください。

トリマーヘッド

- 必ず適切なトリマーヘッド、カッティングアタッチメントと、推奨されるナイロンコードを使用して

ださい。アクセサリ 32 ページと、取扱説明書の「組み立て」を参照してください。

- トリマーガードのカッターに損傷がないことを確認してください。
- 本製品から異常な振動が発生することを防止するため、ナイロンコードをドラムにしっかりと均等に巻きつけてください。コードの長さが異なっていると、不要な振動が発生する可能性があります。トリマーヘッドを開いて、コードの長さを調整します。

コードの寿命を長くするには、組み立てる前に水に 2 日以上浸します。これにより、コードの強度が増します。

本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

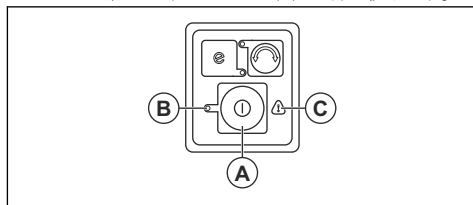
- この項では、本製品の安全機能とその目的、本機の正しい動作を確保するための検査とメンテナンスの方法について説明します。本製品の部品の位置については、製品の概要 2 ページを参照してください。
- 本製品のメンテナンスを適切に行わなかったり、専門技術者が整備・修理を行わなかったりすると、本製品の寿命が短くなり、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービス代理店にお問い合わせください。
- 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。本項目の記載に従って、本製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。お持ちの製品がこれらの点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス

代理店に修理を依頼してください。

- 本製品に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本製品の安全装置には、特に研修が必要です。本製品が下記の検査のいずれかで不合格になったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入されると、専門的な修理とサービスの提供も保証されます。本製品を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

キーパッドのチェック方法

1. スタート/ストップボタン (A) を押し続けます。



- a) 製品に電源が入ると LED (B) が点灯します。
 - b) 製品の電源を切ると LED (B) が消灯します。
2. 警告インジケータ (C) が点灯または点滅している場合は、トラブルシューティング 29 ページを参照してください。

パワートリガーロックのチェック方法

パワートリガーロックは操作ミスを防ぐためのものです。ハンドルから手を放すと、パワートリガーとパワートリガーロックはともに元の位置に戻ります。

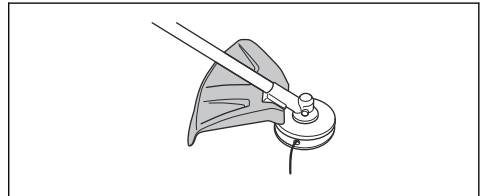
カッティングアタッチメントガードのチェック方法



警告: 認可されたカッティングアタッチメントガードを正しく取り付けていないカッティングアタッチメントは使用しないでください。使用するカッティングアタッチメントに推奨されるカッティングアタッチメントガードを必ず使用してください。製品の概要2ページを参照してください。間違ったガードや損傷したガードを取り付けると、重傷事故の原因となる恐れがあります。

カッティングアタッチメントガードは、作業者のほうに飛んだ物体から作業者を守ります。また、作業者がカッティングアタッチメントに触って負傷することも防止します。

1. モーターを停止します。
2. ひびなどの損傷がないか、視認します。

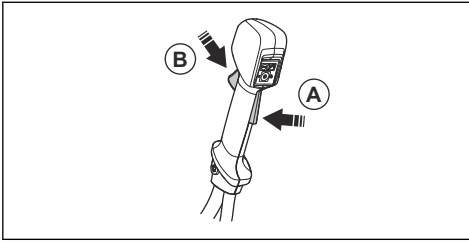


3. 損傷がある場合は、カッティングアタッチメントガードを交換します。

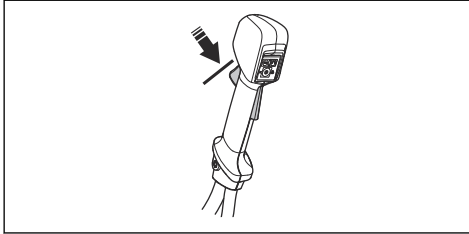
ロックナットのチェック方法



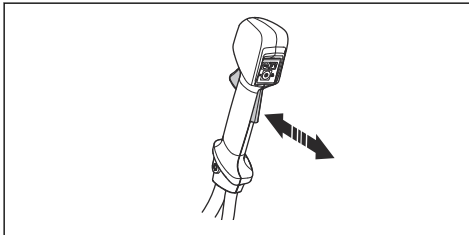
警告: エンジンを停止します。保護グローブを着用して、カッティングアタッチメントの鋭利な角に注意してください。



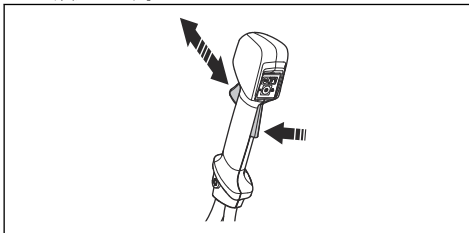
1. ロックが元の位置にあるときにパワートリガーがロックされていることを確認します。



2. パワートリガーを押し、指を放すと元の位置に戻ることを確認します。



3. パワートリガーとパワートリガーロックがスムーズに動き、リターンスプリングが正しく機能することを確認します。



4. 本製品を始動します。本製品の始動方法 24 ページを参照してください。
5. フルスロットルにしてください。
6. パワートリガーを放し、カッティングアタッチメントの回転が止まり、静止することを確認します。

- ロックナットが取り付けられ、適切に締め込まれていることを確認してください。ロックナットの留め外し方法 21 ページを参照してください。

ハーネスのクイックリリース機能

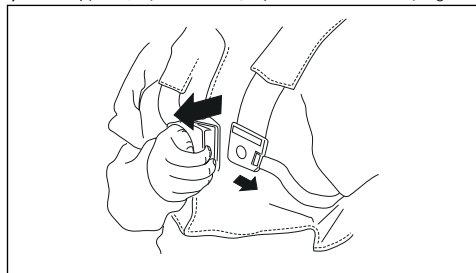


警告： クイックリリース機能に欠陥があるハーネスは、使用しないでください。製品を調整する際は、クイックリリース機能が正しく動作していることを確認してください。



警告： 製品が安全にハーネスに接続されていないと製品を制御できないため、自分や付近にいる人が負傷するおそれがあります。

クイックリリース機能は、ハーネスの前面にあります。ハーネスストラップは、常に正しい位置に維持する必要があります。



緊急時にクイックリリース機能を使用することで、製品を安全に取り外すことができます。

バッテリーの安全



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- **BLi** バッテリーのみを使用してください。アクセサリ **32** ページを参照してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 関連する **Husqvarna** 製品の電源として再充電可能な **BLi** バッテリーのみを使用してください。負傷を防止するため、他の装置の電源は使用しないでください。
- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵や硬貨、ネジや他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。
- 充電式ではないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーによりやけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解もしくは粉砕しないでください。

- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や目に液体が触れないようにしてください。液体に触れた場合、大量の水と石鹼を使用して触れた個所を洗い流して、医療機関に相談してください。液体が目に入った場合、目をこすらずに十分な水で **15 分以上** 洗い流し、医療機関に相談してください。
- バッテリーは **-10 °C ~ 40 °C** の環境で使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法 **28** ページを参照してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。**BLi** 交換バッテリーを充電するときは、**QC** 充電器のみを使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの障害物の間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外で

バッテリー充電器の安全性



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外で

バッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。

- バッテリー充電器は、温度が **5~40 °C (41~104 °F)** の場所だけで使用してください。充電器は、通気がよく、埃がない、乾燥した環境で使用してください。
- バッテリー充電器の冷却スロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。バッテリー充電器のコードが破損していないことを確認してください。延長ケーブルを使用している場合は、破損していないことを確認してください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗淨しないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

組立

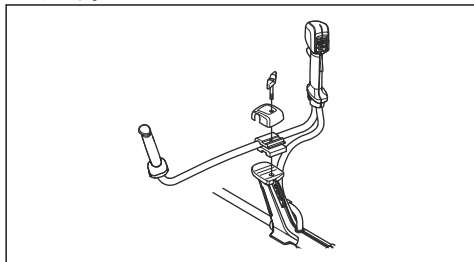
はじめに



警告： 本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。

ハンドルバーの組み立て方法

1. ノブを取り外し、図のようにハンドルバーを取り付けます。



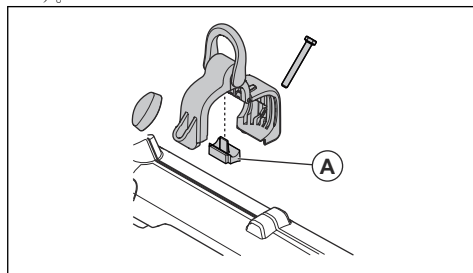
2. ノブを軽く締めます。
3. ハーネスを装着し、サスペンションポイントから本装置が垂れるようにします。
4. 製品が快適な作業位置に来るように、ハンドルを調整します。



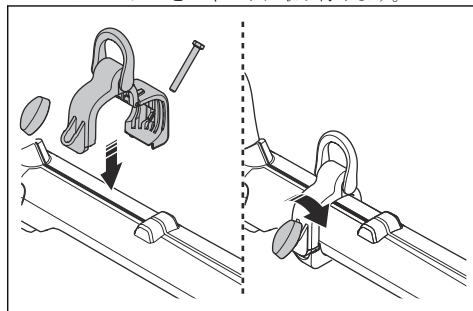
5. ノブを完全に締め込みます。

ループハンガーの組み立て方法

1. ロックピース (A) をループハンガーに押し込みます。



2. ループハンガーをシャフトに取り付けます。

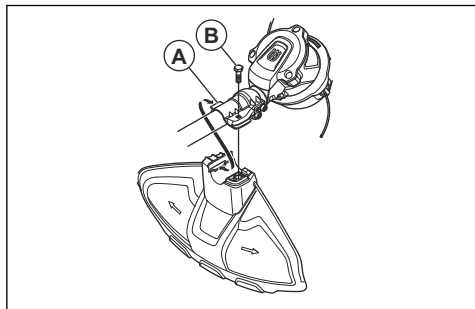


3. ループハンガーの両端を接続します。
4. ボルトを取り付けます。
5. ボルトにノブを取り付けます。
6. ノブを締め込みます。

トリマーガードの組み立て方法

1. トリマーヘッドに対応したトリマーガードを取り付けます。アクセサリ 32 ページを参照してください。
2. トリマーガードをプレートホルダ (A) のフックに掛けます。

- トリマーガードをシャフトに沿って曲げ、ボルト (B) でシャフトの反対側に取り付けます。

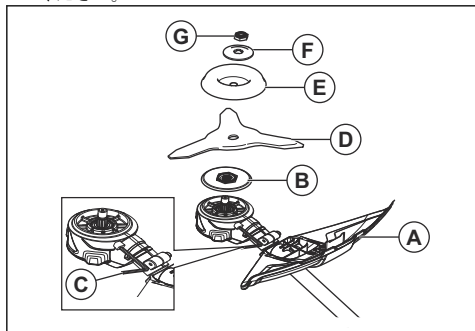


ブレードの組み立て方法



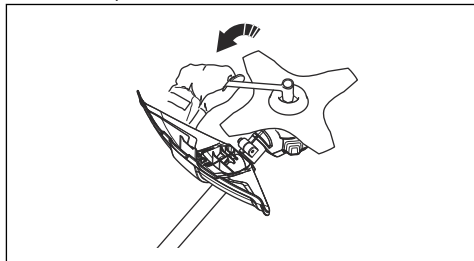
注意： ブレードには必ず認可されたブレードガードを使用してください。アクセサリ **32** ページを参照してください。

- 製品のギヤを平らな面に置いて、ブレードが正しく組み立てられているか確認します。
- シャフトにブレードガード (A) を取り付けます。トリマーガードの組み立て方法 **20** ページを参照してください。



- 出力シャフトにドライブディスク (B) を取り付けます。
- 出力シャフトを回し、ドライブディスクの穴の 1 つをギアハウジングの対応する穴に揃えます。
- 六角レンチでロックボルト (C) を締め付けて、シャフトを固定します。
- 出力シャフトにブレード (D) とサポートカップ (E) を乗せます。
- 出力シャフトにカップワッシャー (F) を乗せます。

- ナット (G) を取り付けます。できるだけブレードガードに近い位置でレンチのシャフトを持ちます。ナットを締めるには、回転と逆の方向、反時計回りにレンチを回す必要があります。ナットを **35~50 Nm (3.5~5 kpm)** のトルクまで締め込みます。

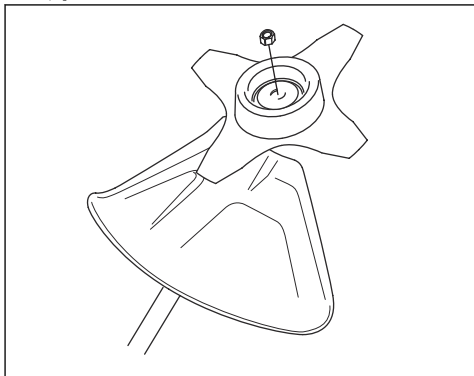


ロックナットの留め外し方法



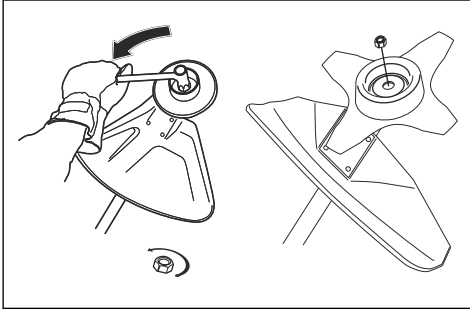
警告： エンジン进行停止し、保護グローブを着用して、カッティングアタッチメントの鋭利な角に注意してください。

ロックナットは、特定のタイプのカッティングアタッチメントを固定する際に使用します。ロックナットは左ねじです。



- 取り付けるときは、ロックナットをカッティングアタッチメントの回転方向と逆の向きに締め込みます。
- ロックナットを取り外すには、カッティングアタッチメントの回転方向と同じ向きに回します。

- ロックナットの留め外しには、シャフトの長いソケットスパナを使用します。図中の矢印は、ソケットスパナの操作方向を示します。



警告： ロックナットを緩めたり、締め込んだりする際は、ソーブレードの歯による負傷の危険性があります。このため、作業時は、ブレードガードで手が防護されていることを必ず確認してください。

注記： ロックナットが手で回せないことを確認してください。ナイロンコードの抵抗が最低 1.5 Nm に達しない場合は、ナットを交換してください。ナットは、約 10 回装着したら、交換する必要があります。

ハーネスの調節方法



警告： 製品にハーネスを正しく取り付けてください。不具合のあるハーネスは使用しないでください。

1. ハーネスを付けます。
2. 製品とハーネスを接続します。
3. ハーネスを、快適に作業できる位置になるように調整します。
4. サイドストラップを調整して、製品の重量が肩に均等に乗るようにします。



5. カuttingアタッチメントが地面と平行になるようにハーネスを調整します。
6. カuttingアタッチメントが軽く地面に触れるようにします。ハーネスクランプを調整して、製品のバランスを取ります。

注記： グラスブレードを使用する場合は、地面から約 10 cm/4 インチの位置でバランスを保つ必要があります。

Operation (動作)

はじめに

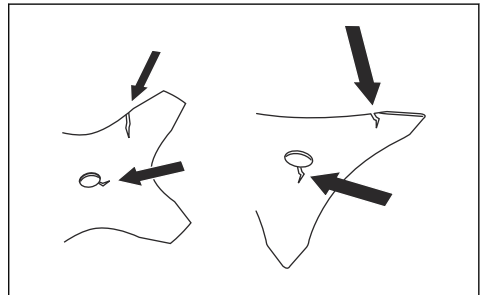


警告： 本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

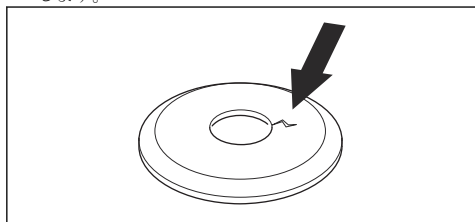
操作前に製品を点検する方法

- 汚れやヒビがないかモーターを点検します。ブラシを使用してエンジンから草や葉を払い落とします。必要に応じて、保護手袋を着用してください。
- トリマーヘッドが本製品にしっかりと取り付けられているか確認します。
- 本書に記載の安全注意事項、メンテナンスおよびサービスを実施してください。
- 製品に損傷がないか確認します。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを点検します。

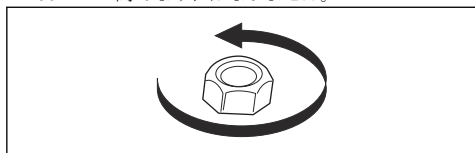
- ブレードにヒビ割れがないか確認します。通常、ヒビ割れはブレードの目立てで刃の底部を研ぎすぎた場合に発生します。歯の鈍ったブレードを使用した場合も、ひびが生じる可能性があります。損傷している場合は、ブレードを交換します。



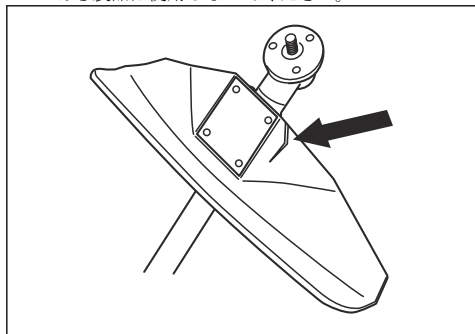
- サポートフランジにひびがないか点検してください。損傷している場合は、サポートフランジを交換します。



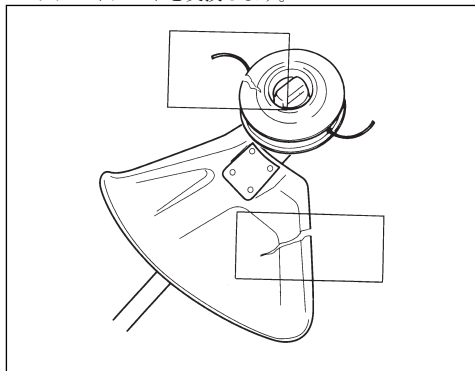
- ロックナットを締め込む力が減衰していないか確認してください。ロックナットには、最低 1.5 Nm の締付力が必要です。ロックナットの締付トルクは $35 \sim 50 \text{ Nm}$ の間でなければなりません。



- ブレードガードに損傷やひびがないか点検します。損傷やひびがある場合は、ブレードガードを交換します。ガードを付けていない、またはガードに欠陥のある製品は使用しないでください。



- トリマーヘッドとカッティングアタッチメントガードに損傷やひびがないか点検します。損傷やひびがある場合は、トリマーヘッドとカッティングアタッチメントガードを交換します。



- 本製品を使用する前に、カバー、ガード、ハンドルおよびカッティング装置のいずれにも損傷がなく、すべて正しく取り付けられていることを確認してください。

バッテリー充電器を接続するには

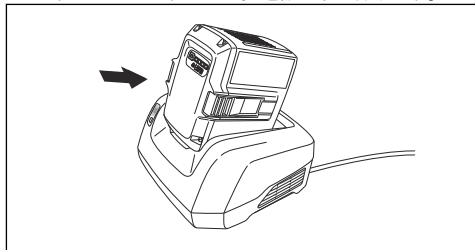
1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器のLEDが一度緑色で点滅します。

注記： バッテリーの温度が 50°C (122°F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50°C (122°F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

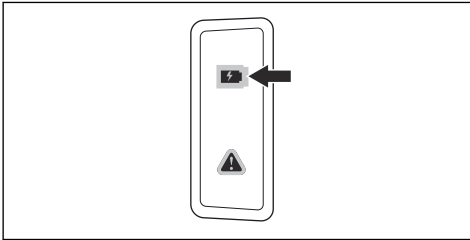
バッテリーの充電方法

注記： 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30% しか充電されていません。

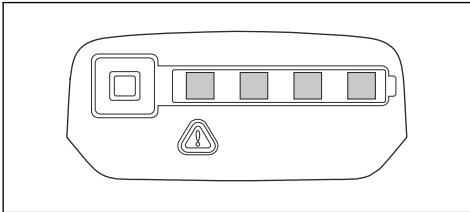
1. バッテリーが乾いていることを確認してください。
2. バッテリーをバッテリー充電器に取り付けます。



3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



4. バッテリーの LED がすべて点灯したら、フル充電されています。



5. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
6. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

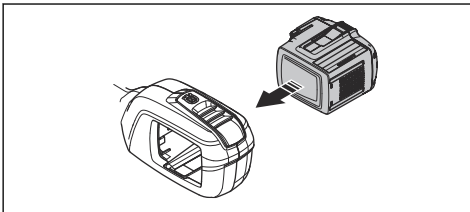
注記： 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

バッテリーの取り付け方法



警告： 本製品には、Husqvarna の純正バッテリーのみを使用してください。

1. バッテリーがフル充電されていることを確認してください。
2. バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに押し込みます。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。



注意： バッテリーがバッテリーホルダーにスムーズに入らない場合は、バッテ

リーが正しく取り付けられていません。
本製品が損傷する場合があります。

3. バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。

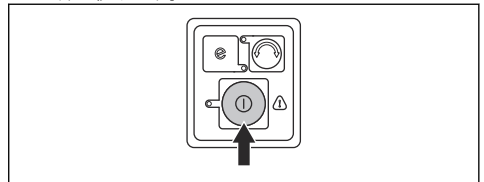
バッテリーについて

バッテリーの使用方法については、取扱説明書を参照してください。

本製品の始動方法

注記： 本製品では、カッティングアタッチメントの交換時、始動時、およびスロットルの操作時に、カッティングアタッチメントの識別が行われます。スロットルが開放されて初期位置に戻るまで、本製品は停止し、LED が点滅します。このときにカッティングアタッチメントが識別され、操作の準備が行われます。

1. 緑色の LED ランプが点灯するまで、スタートボタンを押し続けます。



2. パワートリガーで、速度を制御します。

製品の操作方法

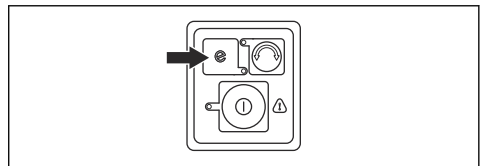
自動シャットダウン機能

本製品には、使用していないときに製品を停止させる自動シャットダウン機能があります。始動/停止を示す緑色の LED が消灯し、120 秒後に本製品が停止します。

SavE 機能を有効にする方法

本製品には、節電機能があります。SavE 機能を使用すると、バッテリー動作時間を最大限に延ばすことができます。

1. SavE ボタンを押すと、この機能が始動します。緑の LED が点灯して、機能がオンであることを示します。



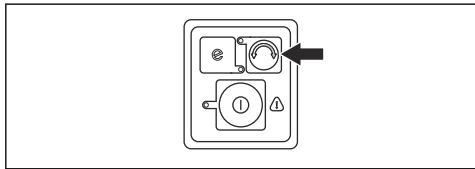
2. もう一度 SavE ボタンを押すと、SavE 機能が停止します。

トリマーヘッドの作動方向の変更方法

トリマーヘッドの作動方向は、変更することができます。変更は、最高速度でも停止位置でも行えます。工場設定

では、トリマーヘッドは時計回りで回転します。トリマーヘッドが時計回りに回転すると、緑色の LED が消灯します。

1. 作動方向ボタンを押すと、トリマーヘッドが反時計方向に回転します。トリマーヘッドが反時計回りに回転すると、緑色の LED が点灯します。

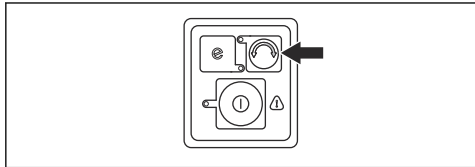


注記： トリマーヘッドが時計方向へ回転していると
きのほうが、ナイロンコードを繰り出しやすくなります。

グラスブレード／グラスカッターから、刈り取ったもの を取り除く方法

グラスブレード／グラスカッターを使用すると、回転方向は反時計回りになります。緑色の LED は、グラスブレード／グラスカッターの回転方向が反時計回りであることを示しています。回転方向を時計回りに変更して、グラスブレード／グラスカッターから刈り取ったものを取り除きます。

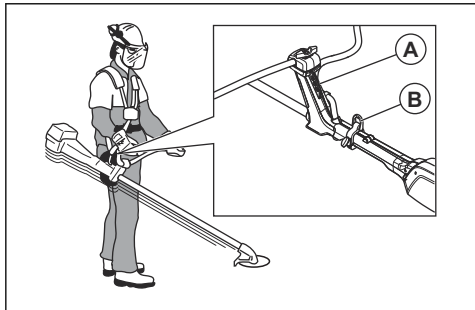
1. 回転方向を変更するには、回転方向ボタンを押します。



注記： 回転方向を時計回りに変更すると、グラスブレード／グラスカッターから刈り取ったものが取り除かれます。反時計回りに戻る前に、グラスブレード／グラスカッターの速度が短時間遅くなります。

本製品のバランスを取る方法

- ハーネスをサポートフック (A) または製品のループハンガー (B) に接続します。

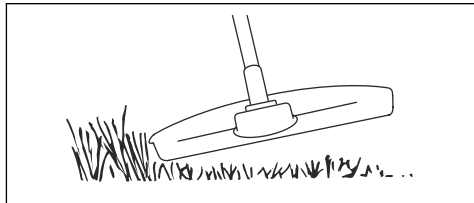


- カッティングアタッチメントが地面と平行になるようにしてください。
- ブレードが地表近く、刈高に来るよう、本製品のバランスを正しく調整します。

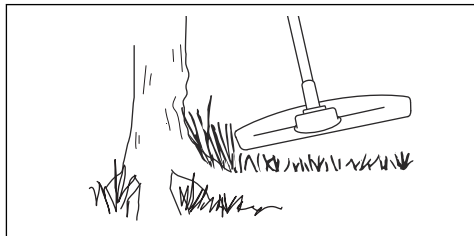
トリマーヘッドで草を刈る方法

トリミングする場合

1. 地表すれすれのところで角度をつけてトリマーヘッドを保持します。ナイロンコードを草の中に押し込まないでください。



2. ナイロンコードの長さを 10～12 cm/4-4.75 インチにします。
3. 植物が損傷するリスクを軽減するには、エンジン速度を下げます。
4. 障害物の近くにある草を刈るときは、スロットルを 80 % にしてください。



芝を刈る方法

1. トリマーヘッドを地面の上に保持します。
2. トリマーヘッドを傾けます。
3. 作業領域内の物体の周囲をナイロンコードの端で刈り込みます。

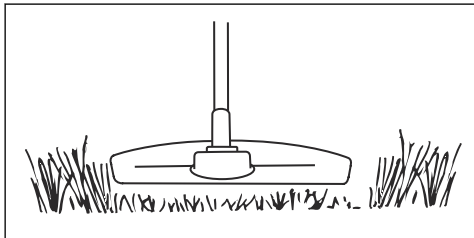


注意： 芝を刈ります。ナイロンコードに他の物体が当たると、ナイロンコードの摩耗が早まります。

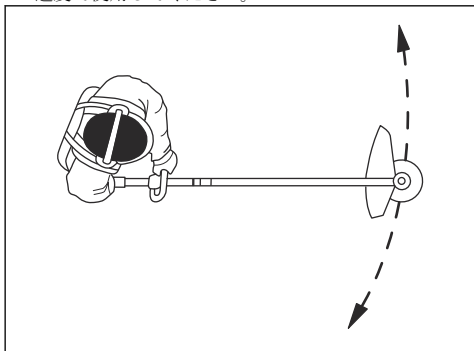
4. 植物を切断して除去するときは、速度を 80 % にしてください。これにより、トリマーヘッドとナイロンコードの摩耗が抑えられます。

草を刈る場合

1. 刈払の際に、ナイロンコードを地面と平行に維持してください。



2. トリマーヘッドを地面に押し当てないでください。本製品が損傷する場合があります。
3. 芝を刈るときは、本製品を左右に動かします。最高速度で使用してください。



草を吹き飛ばす場合

刈払機の回転するナイロンコードによる気流で、刈った草をエリア外に吹き飛ばすことができます。

1. トリマーヘッドとナイロンコードを、地表すれすれのところで、地面と平行に保持します。
2. フルスロットルにしてください。
3. トリマーヘッドを左右に動かし、草を吹き飛ばします。

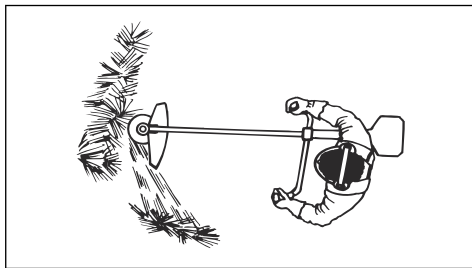


警告： ハンドルのバランスを取り振動を抑えるため、新しいナイロンコードを取り付けるたびに、トリマーヘッドカバーを清掃してください。トリマーヘッドの他の部分もチェックし、必要に応じて清掃してください。

グラスブレードによる草刈りの場合

1. 本製品の使用中は、足を近づけないでください。足を地面にしっかりと付けます。
2. サポートカップを軽く地面に当てます。これは、ブレードが地面に当たらないようにするためです。

3. 草を刈る際は、右から左に振るように作業します。ブレードの左手側（8時と12時の間）で刈ります。



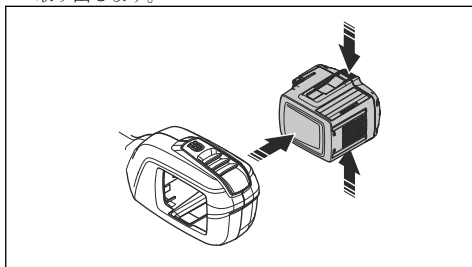
4. 草を刈るときは、ブレードを左に傾けます。

注記： 刈られた草を集めやすくなります。

5. 戻しストロークは、左から右へ振ります。
6. リズミカルに作業してください。
7. 前方に進んで、足を地面にしっかりと付けます。
8. エンジン进行を止めます。
9. ハーネスのクリップから本製品を取り外します。
10. 本製品を地面に置きます。
11. 刈り取った草を収集します。

本製品を停止するには

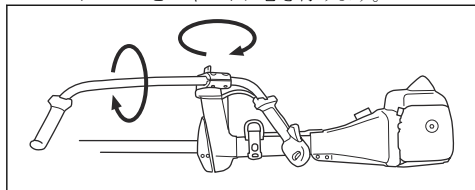
1. パワートリガーまたはパワートリガーロックを放します。
2. 緑色の LED ランプが消灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。
3. バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーを取り出します。



ハンドルバーを搬送位置に設定する方法

1. ノブを緩めます。
2. スロットルハンドルがバッテリーに触れるまで、ハンドルバーを時計方向へ回します。

3. ハンドルバーをシャフトに巻き付けます。



4. ノブを締め込みます。

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

本製品に必要なメンテナンス手順のリストは以下のとおりです。詳細については、メンテナンス 27 ページを参照してください。

メンテナンススケジュール



警告： メンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

メンテナンス	毎日	毎週	毎月
乾いた布で製品外側の部品を清掃してください。水は使わないでください。	X		
スタート／ストップボタンが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	X		
パワートリガーとパワートリガーのロック機能が、安全面から見て正しく作動することを確認します。	X		
コントロールがすべて機能し、損傷がないことを確認します。	X		
ハンドルは乾燥した清潔な状態に保ち、オイルやグリスが付着しないようにしてください。	X		
カッティングアタッチメントに損傷がないことを確認してください。損傷がある場合は、カッティングアタッチメントを交換します。	X		
カッティングアタッチメントガードに損傷がないことを確認してください。損傷がある場合は、カッティングアタッチメントガードを交換します。	X		
ネジとナットが確実に締められていることを確認します。	X		
バッテリーリリースボタンが正常に作動し、本製品にバッテリーをロックできるか確認してください。	X		
バッテリー充電器に損傷がなく、正しく機能することを確認します。	X		
バッテリーに損傷がないことを確認してください。	X		
バッテリーが充電されていることを確認してください。	X		
バッテリー充電器に損傷がないことを確認してください。	X		
すべてのケーブル、カップリング、接続部を点検してください。損傷がなく、汚れが付着していないことを確認します。		X	
バッテリーと本製品の接続を確認してください。バッテリーとバッテリー充電器の接続を確認してください。			X

バッテリーとバッテリー充電器の点検方法

1. バッテリーにヒビなどの損傷がないか調べます。
2. バッテリー充電器にヒビなどの損傷がないか調べます。
3. 充電器の電源コードを点検し、破損や亀裂がないことを確認してください。

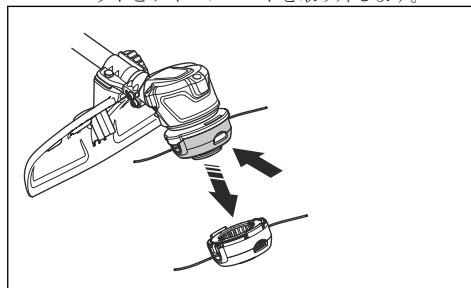
製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法

1. 使用後は、製品を乾いた布で拭いてください。
2. バッテリーとバッテリー充電器を、乾いた布で拭いてください。バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。
3. バッテリーをバッテリー充電器や本製品に入れる前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子に汚れがないことを確認してください。

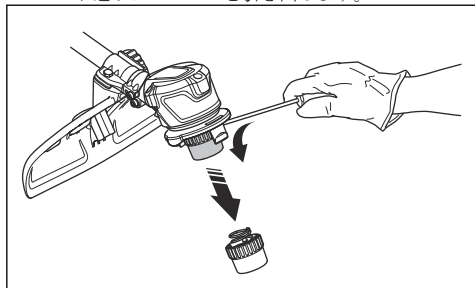
トリマーヘッドの交換方法

注記： コードの寿命を長くするには、取り付けの前に水に2～3日浸します。これにより、コードの強度が増します。

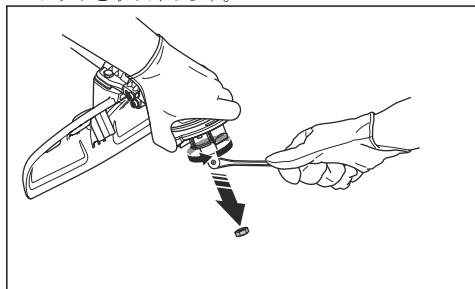
1. トリマーヘッドのスナップ式クリップを押し、トリマーヘッドとナイロンコードを取り外します。



2. コード送り口のパーツを引き出します。



3. トリマーヘッドとドライブディスクを固定しているナットを取り外します。



4. トリマーヘッドを交換します。

5. ナットを締めます。

6. コード送り口のパーツを取り付けます。

7. トリマーヘッドを取り付けます。

グラスナイフとグラスブレードの目立て方法

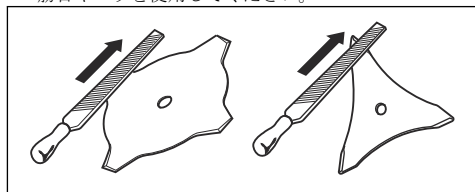


警告： 本製品を停止します。保護グローブを着用してください。



警告： 損傷したブレードは、必ず廃棄してください。曲がったり歪んだりしたブレードをまっすぐにして再利用することはありません。

- ・ 草刈りナイフやグラスブレードを正しく目立てする方法については、カッティングアタッチメントに付属の説明書を参照してください。
- ・ バランスを保つために、すべてのエッジを均等に目立ててください。
- ・ 筋目ヤスリを使用してください。



トラブルシューティング

キーパッド

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
	カッティングツールの認識中。	スロットルを解放してください。
赤いエラー LED が点滅。	パワートリガーと作動ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを放すと、本製品は作動状態になります。
	過負荷。	カッティングアタッチメントが詰まっています。製品を停止してください。 バッテリーを外します。不要なものを取り除いてカッティングアタッチメントを清掃してください。
	温度の逸脱。	本製品を冷却してください。
製品が始動しない。	バッテリーコネクタが汚れている。	バッテリーコネクタを圧縮空気かブラシを使用して清掃します。
エラー LED が赤く点灯。	製品を点検する必要があります。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー

問題	想定される障害	解決方法
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅。	バッテリーは空です。	バッテリーを充電してください。
	温度の逸脱。	バッテリーは -10～40℃（14～104°F）の温度で使用してください。
	過電圧。	バッテリー充電器からバッテリーを外します。
赤いエラー LED が点灯。	電池の電位差が大きすぎる（1 V）。	サービス代理店にお問い合わせください。

バッテリー充電器

LED 表示	想定される障害	対応措置
エラー LED が点滅	温度の逸脱。	バッテリー充電器は 5℃（14°F）～40℃（104°F）の環境で使用してください。
	過電圧。	主電源電圧が、本製品の銘板に記載された電圧と同じかどうか確認してください。
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯		サービス代理店に相談してください。

搬送、保管、廃棄

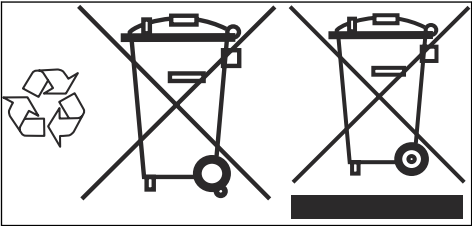
搬送と保管

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を送送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥して湿気や霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは温度が 5～25℃（41～77°F）の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5～45℃（41～113°F）の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は、周囲温度が 5℃～40℃の場合にのみ使用してください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30～50 % にしてください。
- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 搬送中および保管中に製品が傷ついたり損傷したりしないように、製品の移動用ガードを使用してください。
- 搬送中は製品をしっかりと固定してください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。



注記： マークは、製品または製品の容器に表示されています。

主要諸元

主要諸元

	520IRX
モーター	
モータータイプ	BLDC（ブラシレス） 36 V
出力シャフト速度、r/min	5500
切削幅、mm	400
質量	
バッテリーを除いた質量、kg	3.8
バッテリーを含む質量、kg	5.1
防水レベル	
IPX4 ¹	有り
騒音排出 ²	
音響パワーレベル、測定値 dB (A)	86
保証音響レベル L _{WA} dB (A)	89
騒音レベル ³	

¹ IPX4 が付されたハスクバーナのハンドヘルドバッテリー製品は、製品の承認レベルの要件を満たしています。
² 環境における騒音の排出は、EC 指令 2000/14/EC に従って、音響パワー（L_{WA}）として測定。保証音響と計測音響の違いは、保証音響に計測結果のばらつきと、同一モデルの異なる機器の差異が含まれているためです。これは指令 2000/14/EC に則っています。
³ 報告データによれば、製品の等価音圧レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は 3 dB (A) です。

	520iRX
使用者の聴覚の等価音圧レベル。EN ISO 60335-2-91 および ISO 22868 に従った計測値 dB (A)	72
振動レベル⁴	
ハンドルの等価振動レベル。ISO 22867 に従った計測値、m/s ²	
トリマーヘッド（純正）を装着した状態、左／右	1.2/0.7
グラスブレード（純正）を装着した状態、左／右	2.8/1.6

認可されたバッテリー

本製品には、必ず純正の BLi バッテリーを使用してください。

認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC330	QC500
入力電圧、V	100～240	100～240
周波数 (Hz)	50/60	50/60
電力 (W)	330	500

アクセサリー

認可されたアクセサリー

認可されたアクセサリー	型式	カッティングアタッチメントガード(製品番号)	製品番号
トリマーヘッド	T25B (Ø 2.0 mm～Ø 2.4 mm Whisper ライン)	577 01 83-03	
グラスブレード／グラスカッター	グラスブレード 255-4 (Ø 255、4 歯)	577 01 83-03	
	グラスブレード 255-3 (Ø 255 3 歯)	577 01 83-03	
ループハンガー			590 28 23-01

⁴ 報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、2 m/s² です。

EC 適合性宣言

Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna、スウェーデン、電話: +46-36-146500) は 2016 年以降のシリアル番号のバッテリー式刈払機 **Husqvarna 520iRX** (年号は銘板上にシリアル番号とともに明記) が、以下の評議会指令の規格に適合することを宣言します。

- 2006 年 5 月 17 日付「機械類に関する」 **2006/42/EC**
- 2014 年 2 月 26 日付「電磁波適合性に関する」
2014/30/EU
- 2000 年 5 月 8 日付「環境への騒音排出に関する」
2000/14/EC
- 2011 年 6 月 8 日付「電気・電子製品に含まれる特定
有害物質の使用制限に関する」 **2011/65/EU**

次の標準規格にも適合しています。

EN 60335-1:2012+A11:2014, EN ISO 11806-1:2011, EN 55014-1:2006+A1:2009+A2:2011, EN 55014-2:2015, EN IEC 63000:2018

公認機関 0404 : RISE SMP スヴェンスク・マスキンプロヴニング社が評議会指令 2000/14/EG の付録 VI の準拠も確認しました。

RISE SMP スヴェンスク・マスキンプロヴニング社 (Box 7035, SE-750 07 Uppsala, Sweden) はハスクバーナ社の代理として自主試験を実施しました。

騒音排出に関する詳細は、「主要諸元 31 ページ」を参照してください。

Huskvarna 2021-02-12



開発マネジャー Pär Martinsson (ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当)



www.husqvarna.com

取扱説明書原本

1142406-79



2021-05-12